

11月のアルミレポート及び12月の見通し(1)

橋本アルミ(株) 橋本健一郎



予想レンジ

LME 現物後場買い	5800-6200ドル	● 変わらず
スクラップ	0~+156円	● 変わらず
為替	111-114円 (一か月間TTM)	● 変わらず

■概況

前半は、11月中旬から本格化する中国での大気汚染対策によるアルミ減産が相場を押し上げるようになったこと、中国国家统计局による10月のPPIは前年比6.9%の上昇で事前予想の6.6%を上回ったこと、10月の中国消費者物価指数は前年比で1.9%上昇、前月の1.6%上昇を上回ったことなどのプラス材料もあったが、1-10月の中国の固定資産投資は前年比7.3%増となり、伸び率は1-9月の7.5%から鈍化、同期の民間の固定資産投資は5.8%増で、1-9月期よりも減速。また中国の10月の鉱工業生産は前年比6.2%増となり、9月の6.6%増からは下回った。10月の小売売上高は前年比10%増で9月の10.3%増を下回ったことを嫌気しDOWN。

11月15日時点で2078.5ドル(現物後場買い)と月初価格から66ドルDOWNの前半締めとなった。

後半は、10月の米消費者信頼感指数が129.5と予想の124を大きく上回ったこと、中国の環境規制によるアルミの供給減少予想が相場を下支えたことなどのプラス材料もあったが、中国山東省のアルミ製錬メーカーWeiqiaoは冬季減産を免除されており、中国の冬季減産が必ずしも統一されたものではないこと、中国当局の高リスク金融への取り締まりや北朝鮮が弾道ミサイルの発射準備を進めているとの報道を嫌気しDOWN。

12月2日現在LME(現物後場)2055ドルと後半スタート価格から33.5ドルDOWNしてのスタートとなった。

■前月の経済指標

◆月間のドル/円レート

月間のドル/円レート(TTS)は、114.60円~112.87円であった。

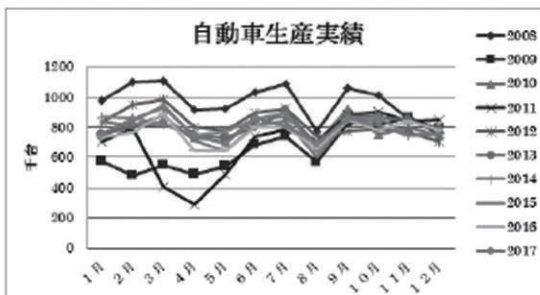


出展 MIRU

◆自動車生産台数

日本自動車工業会によると、自動車生産台数は前年比プラス6.4%の83万920台であった。

	8月	9月	10月
生産台数	69万5761台	85万5123台	83万920台
前年比	+5.6%	+1.7%	+6.4%

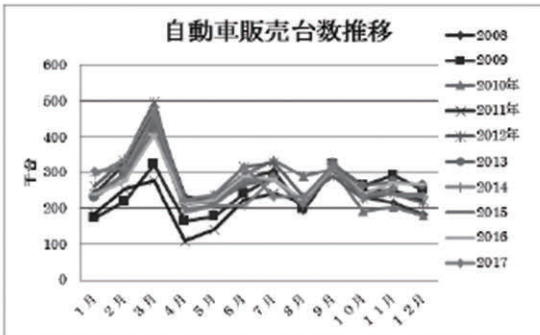


出典 日本自動車工業会

◆自動車販売台数

日本自動車販売協会連合会によると、自動車販売台数(軽除く)は前年比マイナス5.4%の25万8164台であった。

	9月	10月	11月
販売台数	31万8175台	23万1563台	25万8164台
前年比	+0.4%	-4.7%	-5.4%



出典 日本自動車販売協会連合会

【次号に続く】

社会の発展とその未来に
テクノロジーで対応する

KYOWA

地球にも、人にもやさしい KYOWA のエコ電線

タイシガイセンEM 600V EEF/F

<http://www.kyowadensen.co.jp/>

 協和電線工業株式会社

KYOWA ELECTRIC WIRE INDUSTRY CO.,LTD.

〒581-0026 八尾市曙町1丁目7番

TEL (0729) 91-0818 (代) FAX (0729) 91-4470